

野党共闘で政権交代へ

4月25日投・開票の参院広島再選挙で、市民と野党の統一候補宮口はるこ氏(45)が、自公推薦候補に競り勝ちました。菅政権発足後初の国政選挙で、衆院北海道2区、参院長野選挙区の補欠選挙と合わせて野党統一候補が全勝。来るべき衆院選挙で、「野党共闘による政権交代へ」との確信が広がっています。



▲投・開票日翌日、野党共闘勝利を報告する大平よしのぶ前衆院議員ら(広島市内)
国会の日本共産党参院控室を訪れ、当選の報告をする宮口氏(右)

大平
よしのぶ

前衆議院議員(比例中国・名簿掲載予定者)

日本共産党

再選挙は2019年7月の参院選を巡る大規模買収事件で、有罪が確定した河井案里氏の当選無効に伴うもの。日本共産党は、宮口氏を支持し、選挙勝利に全力をあげました。

大平よしのぶ前衆院議員は、投・開票日の翌日、さっそく街頭に出て野党統一候補の勝利を報告。「自民党の金権腐敗政治と菅政権のコロナ対策での無策ぶりが怒りを広げ、きびしい審判

を下しました。来るべき総選挙では、市民と野党の共闘をいっそう進め、政権交代を」「そのためにも日本共産党の衆院比例議席の回復を」と訴えました。

おおひら・よしのぶ
【略歴】1978年広島市出身。広島市立舟入高等学校卒、広島大学学校教育学部卒。日本民主青年同盟広島県委員長など歴任。2014年12月の総選挙で初当選。衆議院議員1期(文部科学委員、災害対策特別委員、憲法審査会委員)、議席奪還を期す。現在、党中央委員。広島県府中町在住。家族は妻と一子。



登録、拡散をお願いします。



憲法をくらしに活かそう 岡山弁護士会会長と懇談

大平前議員は、憲法記念日を前に4月30日、同月岡山弁護士会会長に就任した則武透弁護士(写真右)を訪問し懇談。「コロナ禍のなかで、憲法と人権を守る取り組みを進めていきたい」などと語り合いました。

コロナ対策(8次)を 広島県へ申し入れ

大平氏はこのほど、新型コロナウイルス感染対策を求め広島県へ第8次の申し入れをおこないました。

この間の大規模検査の決断に敬意を表し、コロナ新規感染者が再拡大するなか、①「社会的検査」の頻度と対象の拡大②陽性者の生活保障と事業所



の代替職員配置への後押し③ワクチン接種の早期実施④学生への無料検査を広島大学も対象に⑤「生理の貧困」への対策の5点を求めました。

働く者のいのちと くらし守る政治を

大平前衆院議員は1日、第92回広島県中央メーデー集会に参加。「コロナ危機から働くものの命と暮らしを守る政治を」「核兵器禁止条約に署名する政府を」「広島再選挙、



メーデー集会後、労働者とともにデモ行進する大平前衆院議員

共闘の勝利を力に來たるべき総選挙で政権交代を」と訴えました。

制度
解説

衆院 比例代表は「日本共産党」と

候補者名は無効です
政党名を書きます

大平 喜信 前衆院議員
いきいきニュース

2021年5月16日 No.26

発行 〒703-8288 岡山市中区赤坂本町1-31 日本共産党国会議員団中国ブロック事務所
日本共産党の大平よしのぶ前衆院議員の活動と同党の見解を紹介します。